



おしえて、聞かせて 青森市民病院 医療最前線

青森市民病院情報誌

ほほえみ

■新任医師紹介

■研修医紹介

■看護局、医療技術局
ニューフェイス紹介

■新型コロナウイルス
Q&A

■第二回
川柳フェスティバル
入選結果

シリーズ⑬

「おらほの自慢のお医者さん」

青森市民病院 医療局長

川嶋 啓明



青森ピンクリボンプロジェクト

～青森をピンクリボンで
いっぱい～

おらほの街の自慢のお医者さん シリーズ⑬

久しぶりのおらほの街の自慢のお医者さん
シリーズ⑬は青森市民病院の医療局長で外科
の川嶋啓明先生です。

先生にはお忙しい中取材の時間を作って頂き
ました。



「書を捨てよ、町へ出よう」



青森市民病院
医療局長 外科

川嶋 啓明

● 出身はどちらですか？

青森県です。生まれたのは弘前市で
すが、育ったのはほとんど青森市です。

● 医者になろうとしたきっかけは？

小学生の頃、学校の隣に市民図書館が
建ち、「21世紀の未来を予想する」と
いう内容の本を読みました。

それには車が空を飛び、石油に頼ら
ないエネルギーで暮らせる。とか、医療
ではミサイル療法というのが出来て狙い
撃ちすれば、がんを全滅することがで
きて副作用もない。ということが書かれ
ていました。「ああ、がんは今大変な病
気だと考えなければいけないけれども、
いずれ不治の病ではなくなるのだな」と
思っていました。

その後中学校の時に知り合いが、がん
で急死したりして、病気を身近に感じる
機会がありました。薬で治るようにな
るといふ事が、実際まだ上手いってな
いのだと感じました。

また「薬で治療できるようになる」と
言われた先生がいらつしやると聞いて、
そのお話も聞いてみたいという思いがあ
り、まずは医師になつて確かめてみよう
と思つたのがきっかけです。そして薬の
治療も進歩はしてきているけれども、私
が医師になつた頃はまだ『切つて取る』
という方法でしか、がんを制御できない
のではと思ひ、外科を選びました。

●尊敬する人は？

小学校の時に図書館でよく読んでいた伝記は、白瀬巖（しらせのぶ）さんです。南極観測に行った人で、アムンゼンとスコットに比べればやった業績はわずかなのですが、誰もやってないことをやってみようと思うパイオニア精神、自分の道を切り開いていくのだという信念、世界に負けるか、と思ったそういう気持ちの部分で私は尊敬しています。

まだ青森県でやれてないような事がやれるようになればいいな、という今の思いにも重なります。

医師として尊敬する先生は、当院の先輩らを含めたくさん居られます。

●やりがいをかんじていることは？

がんは、まだ薬だけでは完全に抑制できず治らないです。薬の開発は難しく、時間もかかり、簡単にできないです。

また手術ですべてのがん治るのかというと、完全に治らないものもあります。でも早期に発見・治療できればもっと治る可能性は高くなります。だからこそピンクリボン活動のような、啓蒙・啓発を

すごくやらなくてはと思い活動しています。

ある尊敬する先生に「街のどんな人がどんなことで困っているのか、なぜ病院に来れないのだろうとか、病院の中だけに居て言っているのもダメなんだ。院内はもちろんだが、外に出て個々の状況を理解しなければダメだ」と言われました。

ピンクリボン活動というのは私なりのそういう機会のひとつです。青森市に来てすぐの時、『NPO男女共同参画をすすめる会』の方々とたまたま出会いがあった、ピンクリボン運動を一緒にやる事になり参加し、活動開始しました。その後ピンクリボンプロジェクトの話もでて、そちらも行うことにな

ピンクリボンプロジェクト

2019年ポスター

りました。「20代・30代はエビデンス（科学的根拠）がないのでマンモグラフィーは良くないですよ」といって説明しても、「エビデンスとか関係なく、絶対良いはず」と思われていた状況を変えたいという意図もあります。

『気持ち・思い』ということも非常に大事です。でも医療者としては根拠とか事実に基づいて一般的な考えを発信していくというのもすごく大事だと思います。

ピンクリボンプロジェクトの根底には、乳がんに対して誰もが満足出来る対応が、「青森に居れば出来ない」ではなく、「青森に居ても出来る」、さらに一歩進めて「青森という場所にいたからこそ出来る」、みたいにしたいたいというのがあります。「こ」（青森）

で良かった、これだけ出来ることとが整っている」と患者さんに言って貰えるのがゴールとっています。

また、正しい情報を発信して有効的・効率的なことをどんどんやっていく、そのためにいろんな施設の医療者に一緒にやら

ないかとか声掛けしたりしています。これも「一人でやっても限界がありどうしようもないので、ネットワークで地域を支えるみたいなのも必要だ」という事を教えてくださった尊敬する先生がいらっしやって、それを実践しているつもりです。それらを継続していく事には、やりがいを感じています。

●趣味やいま興味を持っていることは？

中学3年の時、サンロード青森に中森明菜さんが来て、それがきっかけでアイドルをよく観ていました。(ほかに釣りやゴルフも好きですが、忙しくて手が回りません。)

ピンクリボンプロジェクトが始まった時に、最初はミュージシャンの桜庭和さん、次に青森地域活性化アイドルのGMUに来てもらいました。元々GMUという娘たちのグループがあることは聞いていて、彼女たちが地域に根差して色々な所へ発信しているところが、人々に周知させる、という自分の目的に合致しているような気がしていました。

実際会ってみたらまだ小・中学生で、

その時は頼まれて、おかあさんの乳がん健診の話をしたかと思えます。それがきっかけで注目していましたが、GMUはとても頑張っていて、だんだん人気が出て、人が集まるようになってきました。

地方アイドルと関わることは当時考えてもみませんでした。周囲を見渡すと、県内でほかにも無名のアイドル達がたくさんいることがわかりました。そんな頑張っている人たちを観て応援することが現在の趣味です。

そして趣味を通じて、乳がんに携わる医師としては何かの機会でもコラボができればしていきたいです。



青森地域医療連携バンドライブ ゲスト GMU (青森市観光大使)



令和元年12月15日(日)

青森市民病院 ウィンターコンサート2019 より

●患者さんへ伝えたいことは？

「乳がん検診に行こう」ということは伝えていかなければいけないと思っています。

「40歳になったら2年に1回、乳がん検診をしましょう」「しこりを感じるかどうか触って確認しましょう」そして「異常があったら青森市民病院にすればいいし、市民病院が嫌なら〇〇病院などに行けばいいですから」ということを伝えたいです。

青森県に住んでいる人に医療や検診に興味を持ってもらわないと、死亡率は改善していかないと感じています。

新しい病院を建てれば、いいんだとはならないですよ。病院へ受診すること、電話をすることも、ハードルが高いと感じている人がいます。そのようなことも、病院の中で勤務していただければ、多分私は理解できなかったと思います。

色々な生活をしている人々に会うためには、機会をつくらないと。よい意味で出歩いていかないと。しかし、このご時世にとってもみんなに出歩けとは言えないですが。(笑)



ピンクリボンプロジェクトにて
触診体験

●現在、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況下で人の集まるイベント・啓蒙活動等が制約をうけている状況にあると思いますが、今後の活動はどのようにお考えですか？

Webでやることは出来ると考えていますが、Webにアクセスできない人も結構います。いろんな生活の幅の人がいる訳で、例えばどこかの公民館を借りて何かやるというのは、そこへ行こうというモチベーションがある人しか来ないので不十分だと思っています。

Webを見る事が出来る人は検索する知識があつて自分達で必要な情報拾えているために反応が低いのです。そうすると商業施設で、例えばピンクリボンプロジェクトでやっているように、サンロード青森やラピア（八戸）のオープンスペースのような所を利用して、街行く人

買い物している人が、なんだろうな？と興味をもって見てくれるような場面で啓発活動していくしかないのかなと。だからコロナが収まった瞬間に何かやろうかなとは計画していますよ。あり得ないようなコロナボでね（笑）。あまり関心を持っていない人達に、伝えたい情報とかを届けていくためにはどうしたらいいのだろう、というのは、いつの時代も変わらないテーマかと、全国の乳腺に関わる先生からヒントをもらいながら考えてます。



ピンクリボンプロジェクト公開企画

去年はラジオに何本かに出演することができました。やはりその反響は大きかったですね。たまたまラジオから流れているのを聞くことで得られる情報もあるんですよ。様々な方法使って、届いてない人達に情報を届けていく、というのが今後の目標でもあります。様々な場所へメッセージが届かないと、なかなか伝わらないので、ちょっとした会話でも啓発する機会があれば活動をしています。平内町でやっている小学生向けのお仕事体験もその一つです。



2019年ピンクリボンプロジェクトPR企画
レディースデイ女性観戦無料
(ラインメール青森公式戦にて)

●青森市民病院に期待することは？

病院が安全で安心して安楽な場所であること、そういう方向にいく事に期待します。来てよかったな、市民病院を選んで良かった、と言われるように一緒に目指していきたいなと思っています。

病院単独ですべて完結する必要があるわけではなく、さまざまな場面で連携しながら、市民病院がその核の一つであればいいかと思っています。何かあった時に、ここ市民病院に来れば何とかしてくれるのではないかと思われるような、市民が信頼を置ける病院であるべきだなと思っています。

個人的には「あずましい」病院をめざすのがいいかと。

●好きな（大切にしている）言葉は？

「書を捨てよ、町に出よう」

好きな言葉ではあるけど、コロナのこの時期にはどうかと言われるそうです。でも、決して町に遊びに行けっというわけではないです。

現場とか机に向かって座っているいろいろなことを考えているだけでは、物事というものは

解決しないので、困っている処に直接行ったりして幅広く対応しようという意味合いです。特定の人としか話をしない状況では、目線が偏ってしまうので、逆に幅広い目線を持つためにいろんな人と話をしたりして、いろんなものを見なければいけないと思っています。

専門のことは専門としてしっかりと勉強しなければいけませんよ。

困った時、例えば患者さんの引越のため、乳腺の病院を探している時や、家が遠いため近くの病院に通いたいときは、患者さんの希望に沿った乳腺の医師を紹介することかですかね。

先日も宮城、山形、秋田、岩手と転勤してきた患者さん、全員お互いに知り合いの医師が診ていました。

また群馬県伊勢崎市に転勤された患者さんも知り合いの乳腺外科医に紹介しました。

いろんな地域のいろんな先生と繋がることなどもすごく大事だし、医師以外のところの分野・職種の人と会うことも大事です。知らない情報を共有し合うことによってお互いの状況を理解



し合い、お互い大変なのだなど、話し合って解りあえることも必要かと思えます。中には話し合ってもやはりお互いを理解するのが難しい時もあります。が、それでもまずはいろんな人とそうやって話をしていかないと進みません。『書を捨てよ、町へ出よう』っていうのは、そんな意味だと思っています。教科書だけじゃなく、実際の現場でどうなっているか、一般の人はどう思っているか、そういうこと知ることが大事、というのが座右の銘です。町に溶け込むこと、地域に溶け込むこと、それが大事ななと思っています。

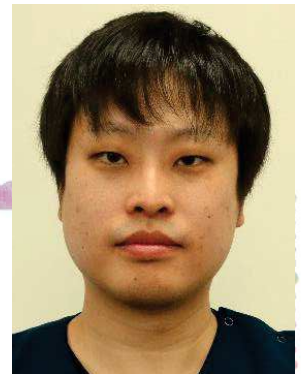
新採用ドクター紹介

今年、15人の新しい先生が青森市民病院に
きてくれました。自己紹介をお願いしました。

- ① 所属・職名
- ② 氏名
- ③ 出身地
- ④ 趣味・特技はありますか？
- ⑤ 好きな食べ物は？
- ⑥ 今後の抱負など一言



- ①糖尿病内科 医師
- ②伊藤良真
- ③青森県八戸市
- ④ゲーム
- ⑤弘前の井上やのラーメン
- ⑥ダイエットします。



- ① 糖尿病・内分泌内科
副部長
- ②中山 弘文
- ③青森県三沢市
- ④飲酒、バスケット
- ⑤ラーメン
- ⑥皆様のお役に立てるよう頑張ります。



- ①循環器内科 医師
- ②岩崎 俊浩
- ③青森県八戸市
- ④最近の子育てが趣味です。
- ⑤肉類、酒
- ⑥よろしくお願ひします。



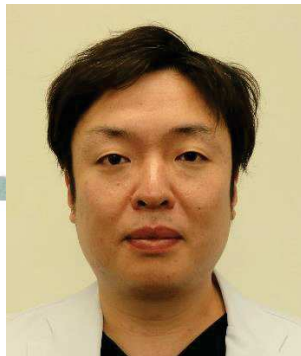
- ①循環器内科 副部長
- ②横野 良和
- ③青森県青森市
- ④卓球、動画鑑賞
- ⑤お酒全般
- ⑥精一杯頑張ります。



- ①小児科 副部長
- ②柗谷 遥香
- ③青森県青森市
- ④旅行、バレーボール
- ⑤お寿司、キムチ鍋
- ⑥研修医時代から5年間お世話になった青森市民病院にまた戻ってきました。より一層、皆様のお役に立てるよう頑張ります。



- ①消化器内科 部長
- ②相澤 秀
- ③青森県青森市
- ④スポーツ観戦
- ⑤なんでも食べます
- ⑥一生懸命がんばります。



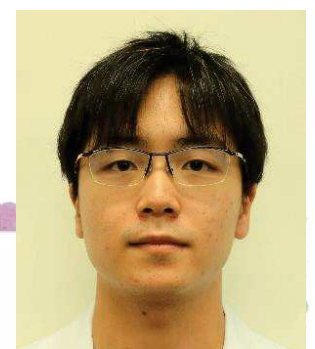
- ①整形外科 部長
- ②佐々木 静
- ③青森県弘前市
- ④バスケットボール、競馬
- ⑤焼き肉
- ⑥コロナに負けずに頑張ります。



- ① 外科
後期研修1年目
- ②亀山 優真
- ③東京
- ④アニメ、映画鑑賞
- ⑤チャーハン
- ⑥患者に寄り添った医療をします。



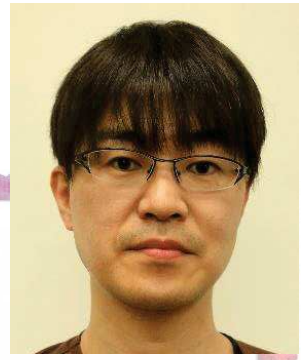
- ①心臓血管外科 部長
- ②小笠原 尚志
- ③青森県弘前市
- ④5才の娘に翻弄される毎日です。
- ⑤パイナップル
- ⑥久しぶりに(40年ぶり?)に青森市民となりました。外科医にできることは限られておりますが、個々の患者さんの病状に合わせて、いかに適切な治療を行っていくか、を大事にしています



- ①整形外科 医師
- ②若本 諒
- ③青森県南部町(旧:名川町)
- ④さくらんぼの果柄を口の中で結ぶことができます。
- ⑤ナポリタンにタバスコをだばだばかけて食うのが好きです。
- ⑥穏やかな心で仕事に励みたいと思います。



- ①ひ尿器科 医師
- ②尾崎 魁
- ③埼玉県
- ④寝ること、ゴルフ
- ⑤肉、白米
- ⑥半年間ですが宜しくお願いします。



- ①心臓血管外科 部長
- ②鈴木 伸章
- ③青森県弘前市
- ④いまは特にはないです。
- ⑤山菜
- ⑥よろしくお願ひいたします。



- ①耳鼻いんこう科 医師
- ②出石 りさ
- ③青森県青森市
- ④旅行、カラオケ（自粛中です）
- ⑤パスタ
- ⑥短い間ですが、患者様に寄り添って診療を行うよう心掛けたと思います。



- ①産婦人科 副部長
- ②小山 文望恵
- ③青森県青森市
- ④ドライブ
- ⑤蛸
- ⑥地域に根ざした産婦人科診療を行えるよう精進します。



- ①リハビリテーション科
- ②石山 浩明
- ③秋田県
- ④スポーツ観戦
- ⑤ラーメン
- ⑥半年間という短い間ですが、急性期リハビリテーション医療に貢献できるよう頑張ります。

研修医師紹介 (1年次)



市沢 歩美 先生
(いちさわ あゆみ)



五十嵐 舜 先生
(いがらし しゅん)



祐川 真之介 先生
(すけかわ しんのすけ)



小林 佳奈 先生
(こばやし かな)



新田 浩介 先生
(にった こうすけ)



飛内 優多 先生
(とびない まさかず)

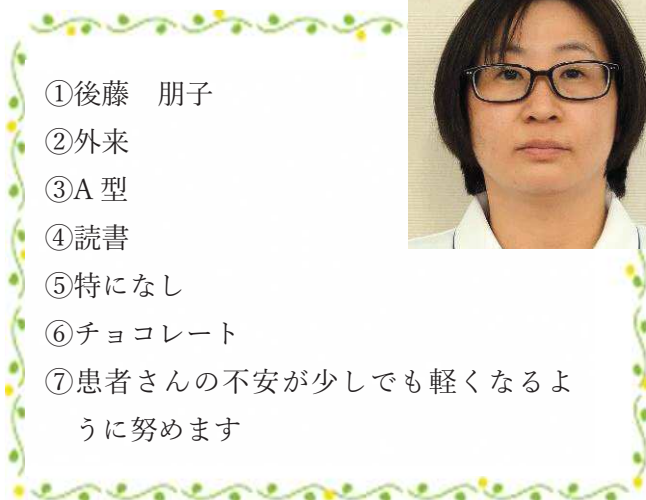
本年度、青森市民病院で研修1年目の先生方をご紹介します。
2年間よろしくお願いたします。

ニューフェイス紹介

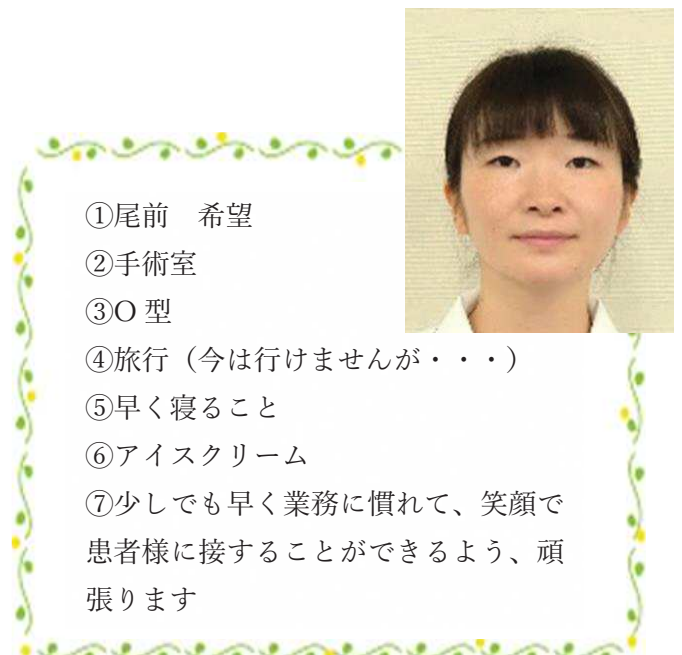


今春も看護局と医療技術局に新しいスタッフが
配属されました。

早く職場になじめるよう頑張っていますので
見かけたら一言、励ましのお声をかけて下さい！



(看護局)





- ①長内 聡子
- ②3階東病棟
- ③A型
- ④ドライブ
- ⑤特になし
- ⑥えびの料理
- ⑦早く仕事を覚えられるように頑張りたいです



- ①目時 幸子
- ②3階西病棟
- ③O型
- ④家族や友達とBBQしたり、出かけることが多いです（今はできませんが・・・）
- ⑤早く寝ること
- ⑥アイスクリーム
- ⑦少しでも早く業務に慣れて、笑顔で患者様に接することができるよう、頑張ります



- ①藤田 凜
- ②3階東病棟
- ③A型
- ④友達、家族とお出かけ
- ⑤ソフトテニス
- ⑥冷麺
- ⑦できないことを1つ1つできるようにがんばります



- ①須藤 優斗
- ②HCU
- ③A型
- ④映画鑑賞
- ⑤サッカー
- ⑥もち
- ⑦できることを少しずつ増やしていきたいです



- ①田川 堇
- ②4階東病棟
- ③O型
- ④ドライブ、料理
- ⑤スノーボード、ガトーショコラ作り
- ⑥おすし、ラーメン
- ⑦一人前の看護師になれるように頑張ります



- ①三浦 扶和
- ②7階東病棟
- ③O型
- ④一人でドライブ(人のいないところへ)
- ⑤利きスパイス
- ⑥スイカ
- ⑦日々成長していきたいです。よろしく
お願いします



- ①伊東 慧大
- ②5階東病棟
- ③B型
- ④ゆっくり過ごす。時間をぜいたくに使う
- ⑤絵を描く
- ⑥グレープフルーツ
- ⑦ひとつひとつのことを丁寧に行います



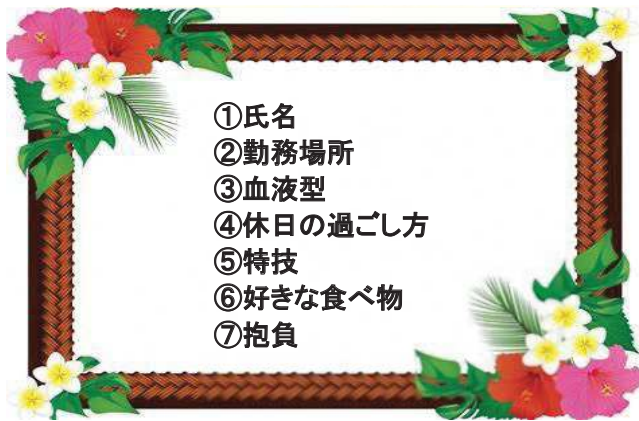
- ①川村 一天
- ②7階西病棟
- ③O型
- ④素振り、ゲーム
- ⑤ピアノ
- ⑥お寿司
- ⑦1日でも早く歯車になる



- ①片石 拓登
- ②7階東病棟
- ③A型
- ④映画鑑賞
- ⑤走ること、歌を歌うこと
- ⑥肉じゃが
- ⑦1日でも早く仕事を覚えて、元気よく、
若々しく頑張りたい

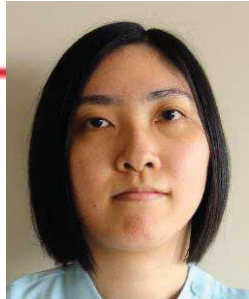


- ①小中 芳衣
- ②7階西病棟
- ③O型
- ④子どもとバーベキュー
- ⑤キャラクターのデコレーションケーキ作り
- ⑥ラーメン
- ⑦1日でも早く仕事に慣れるように頑張る



(医療技術局)

- ①薬剤師 今井 愛生
- ②薬剤部
- ③AB 型
- ④クイズ番組、昼寝、
買い物、バレエ教室
- ⑤クラシックバレエ
- ⑥食事系だとパスタやピザ、スイーツは洋菓子
も和菓子も好きです
- ⑦まずは薬剤部での業務をしっかり覚え、その
後に、専門的な知識を増やすために積極的に
勉強会に参加したいと思っています



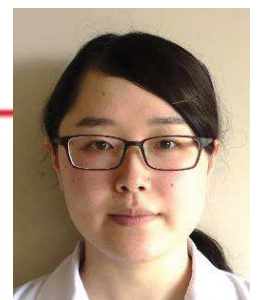
- ①薬剤師 柳谷 和美
- ②薬剤部
- ③A 型
- ④ペットと遊ぶ
- ⑤ペン字
- ⑥寿司
- ⑦早く一人前の戦力となれるように
がんばりたいです



- ①臨床検査技師 三上 紗季
- ②臨床検査部
- ③O 型
- ④ドライブ、お笑いを見る
- ⑤ゲーム
- ⑥カロリーが高いもの
- ⑦お役に立てるように頑張ります



- ①臨床検査技師 高木 彩香
- ②臨床検査部
- ③O 型
- ④youtube で旅行系動画をみる
- ⑤登山、ロードバイク
- ⑥そば
- ⑦初心を忘れず、1日1日を大切に
過ごしたいです



①診療放射線技師

木村 結菜

②診療放射線部

③A型

④モンハンしてます。

⑤ゲーム

⑥ピーフジャーキー

⑦早く仕事を覚えるように頑張ります！



①臨床検査技師 久保田 萌

②臨床検査部

③B型

④運転の練習

⑤映画鑑賞

⑥たこ焼き、韓国料理

⑦一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。



①作業療法士

美濃 匠太郎

②リハビリテーション室

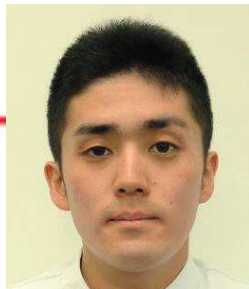
③B型

④ステイホームでTVの
前に座っています。

⑤お散歩

⑥リンガーハットの皿うどん

⑦明るくて楽しいリハビリ室になる
ように盛り上げていきます！



①理学療法士 鳴海 達也

②リハビリテーション室

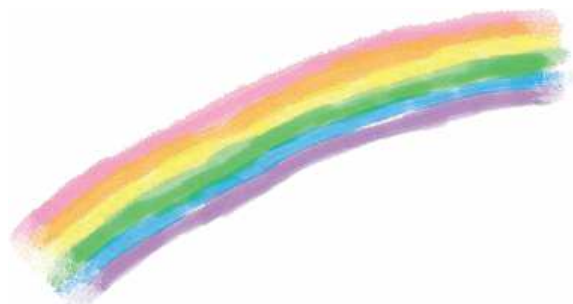
③AB型

④買い物

⑤音楽鑑賞、映画鑑賞

⑥カレーライス

⑦患者様に明るいリハビリを提供できる
よう頑張ります。



新型コロナウイルスワクチン

Q & A

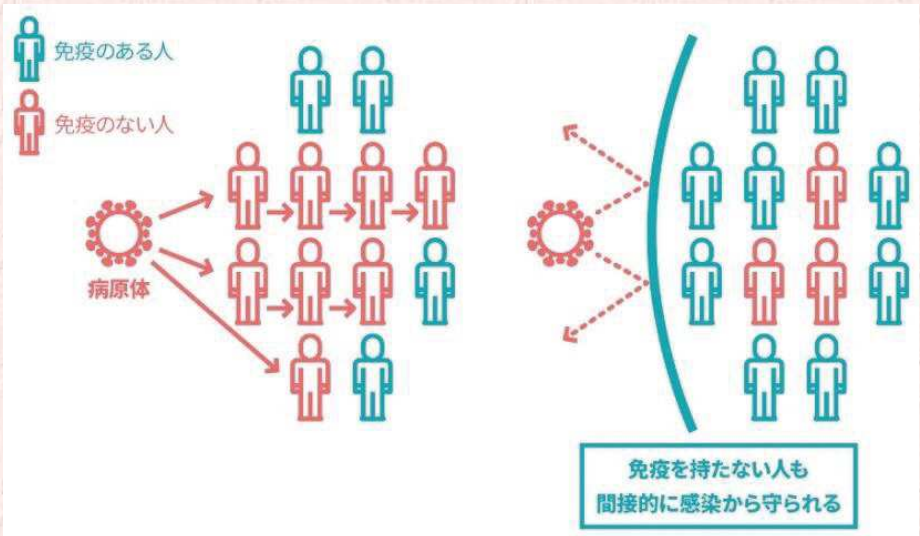


Q：ワクチン、予防接種とは何ですか？

A：一般に感染症にかかると、原因となる病原体（ウイルスや細菌など）に対する「免疫」（抵抗力）ができません。免疫ができてくることで、その感染症に再びかかりにくくなったり、かかっても症状が軽くなったりするようになります。予防接種とは、感染症の原因となる病原体に対する免疫ができてくる体の仕組みを使って、病気に対する免疫を強くするために、ワクチンを接種することをいいます。

Q：集団免疫とは何ですか？

A：感染症は、病原体が病原体に対する免疫を持たない人に感染することで流行します。病原体に対して、人口の一定割合以上の人が免疫を持つと、感染者が出て、他の人に感染しにくくなることで、感染症が流行しなくなり、間接的に免疫を持たない人も感染から守られます。この状態を集団免疫と言い、社会全体が感染症から守られることとなります。



Q：新型コロナウイルスワクチンは新しい仕組みのワクチンということですが、どこが既存のワクチンと違うのですか？

A：mRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンで、ウイルスのタンパク質を作るものになる情報の一部を注射します。人の身体の中で、この情報をもとにウイルスのタンパク質の一部が作られ、それに対する抗体などができることで、ウイルスに対する免疫ができます。ワクチンを接種したことが原因で体の中で新型コロナウイルスに感染したりすることはありません。また、mRNA は、数分から数日といった時間の経過とともに分解され、人の遺伝情報（DNA）に組みこまれるものではありません。

Q：新型コロナウイルスワクチンの効果（発症予防、持続期間）はどうなりますか？

A：国内で承認されているファイザー社のワクチンでは、ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっています（発症予防効果は約95%）。また、海外で接種の始まっているモデルナ社、アストラゼネカ社のワクチンでも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないとの結果が得られたと発表されています。

臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間につ

いては明らかになっていません。今後の情報が明らかになるのを待つ必要があります。

Q：これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか？

A：ファイザー社のワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。また、ごく稀にアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）を起こすことがあります。予防接種の接種会場や医療機関では医薬品などの準備をしていますので、少なくとも一五分間、接種会場で待機するようにお願いしています。

Q：ワクチン接種後に新型コロナウイルスに感染することはありますか？

A：ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する場合があります。ファイザー社のワクチンは、通常、三週間の間隔で二回接種します。抗体ができるまでに一から二週間程度かかるため、一回目の接種後から二週間程度は、ワクチンを受けていない方と同じくらいの頻度で発

症してしまうことが報告されています。また、最も高い発症予防効果が得られるのは、二回目を接種してから七日程度経って以降です。有効率は約95%と報告されており、100%の発症予防効果が得られるわけではありません。

日	月	火	水	木	金	土
	接種 1回目	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	接種 2回目	3週間を超えた場合できるだけ速やかに接種				

3週間後の
同じ曜日に接種

Q：妊娠中・授乳中・妊娠を計画中ですが、ワクチンを接種することができますか？

A：妊娠中、授乳中、妊娠を計画中の方も、新型コロナウイルスを接種することができます。

妊婦さんが新型コロナウイルスに感染した場合には重症化する割合や、早産などの率が上昇するという報告があることや、妊婦さんの安全性に関するデータが限られていることから、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断していただくこととしています。妊娠を希望される女性は、可能であれば妊娠する前の接種が勧められます。

また、授乳中の女性については、現時点で特段の懸念が認められているわけではなく、海外でも接種の対象とされています。ワクチンを接種するかお悩みの方は、主治医とご相談ください。

「引用：厚生労働省 新型コロナウイルス Q&A」

第2回 青森市民病院

川柳フェスティバル入選作品

多数の御応募ありがとうございます。

入選作品の御紹介をいたします。

お題は「雪」でした。



院長賞

雪溶けて

ふきのとう見え

笑顔かな

(みーさん)



入選

放射線

雪終わるまでの

辛抱だ

(いんれつどさん)

通勤の

雪中行軍

あたりまえ

(ソントクさん)

積もる雪

押しあいへしあい

春を待つ

(井中育 さん)

雪消えて

闘病の意志は

まだ消えぬ

(山口 大輔 さん)

雪溶けて

小川のせせらぎ

福寿草

(大水 重一 さん)

津軽衆

雪をぐだめき

春を待つ

(ゆずボン さん)

八甲田

春を知らせる

白帽子

(藤田 郁子 さん)

青森と

十和田の回廊

四季つなぐ

(松元 あかり さん)

やっつけた

書類と雪山

この冬も

(市瀬 広太 さん)

雪のよう

白無垢の妻

いまいずこ

(世阿民 さん)

青空に

ふわふわ舞い散る

春の雪

(しろうすけ さん)



当院は(財)日本医療機能
評価機構認定病院です。

理念

私たちは、安全で良質な医療の提供と、みなさまに信頼される病院を目指します。

基本方針

1. 中核病院として、地域医療の確保と医療サービスを提供します。
2. 常に患者の立場に立って、患者の話をよく聴き、安全で親切な医療を提供します。
3. 地域医療の発展のため、優れた医療人を育成します。
4. 良質な医療は健全な経営の上に成り立つことを自覚し、病院運営に参加します。

サマーフェスティバル2021 中止のお知らせ

未だ収まらぬ新型コロナウイルス感染症の感染リスク持続の状況を踏まえ、サマーフェスティバルは昨年
に続き開催中止となりました。次回の開催決定まで引
き続きいましばらくお待ちいただきますようお願い
いたします。

第3回川柳フェスティバル 開催中

ご好評により、第3回川柳フェスティバル開催中
です。今回のお題は「夏の思い出」です。詳しく
は院内掲示ポスター、ホームページ上にてご確認
お願いいたします。

編集後記

コロナ禍、続きます。

ワクチン接種も始まりました。

皆様には申し訳ないのですが、当院はコロナの診療を
していますので、私はすでに打たせてもらいました。

2回目は辛かったです。皆様もご注意ください。

コロナになり、生活も制限されますが、ワクチン接種が
広がればまた新しい社会が見えてくるかもしれません。
もう少し、皆で辛抱して、感染拡大を防ぎましょう。

広報委員会
和田 豊人

